

1 研究課題名

九州地方のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌の特徴を把握するための研究
(細菌ゲノミクスを基礎とした病原体サーベイランスへの応用に向けた研究)の一環として実施
します。)

2 研究期間

令和5年11月20日から令和9年3月31日

3 研究機関

本研究は、福岡県保健環境研究所、九州の各地方衛生研究所(9 その他(イ)を参照)、
国立感染症研究所と行う多機関共同研究です。

研究代表者：福岡県保健環境研究所 病理細菌課 重村 洋明

4 実施責任者

福岡県保健環境研究所 病理細菌課 重村 洋明

5 研究の目的

ヒトから分離されたカルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)がどのような抗菌薬に耐性を示し、
どのような薬剤耐性の原因遺伝子を持つのか、どこに薬剤耐性遺伝子が存在しているのか、どの
ような経路でCREがヒトに感染しているのか、地域的な特徴があるのかを調べることを目的にし
ています。

6 研究の方法

この研究では、平成29年1月1日から令和9年3月31日までの期間に、感染症法に基づく検
査においてカルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症と医療機関で診断され、その原因菌の菌
株が九州の地方衛生研究所(九州地衛研、内訳は下記参照)に搬入された方、または、CRE感染症
や保菌が疑われ九州地衛研に菌株が搬入された方、あるいは九州地衛研に臨床検体が搬入され原
因菌の菌株が分離された方を対象としています。この研究では、菌株及び菌株に関わる疫学情報
を用いて、細菌学的手法、遺伝学的手法、分子疫学的手法、疫学的手法により解析を行う予定で
す。

7 個人情報の取り扱い

当所は、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針第18(個人情報の保護等)の
規定に則り、感染症法に基づく検査で取得した検体及び情報を取り扱っており、この研究では、
対象の方の年齢、性別、検査材料、感染原因、感染経路、渡航歴、入院日、CRE感染症の届出があ
った医療機関の情報を使用する可能性があります。個人を特定できる情報(氏名、電話番号、
自宅住所)は一切使用しません。そのため、対象者個人のプライバシーは保護されます。

また、検体やそれに付随する情報は当所に搬入される時点で個人を識別できないようにされて
おり、医療機関名も記号化されるため、菌株の分離元となった方を特定することはできません。
そのため、対象者の方が不利益を被ることはありません。なお、個人を識別できないようにされ
ているため、特定の方から結果の開示や削除を求められても、検体を特定できずご希望に添えな

い場合があります。あらかじめご了承ください。

8 本研究に関するお問い合わせ先

福岡県保健環境研究所 病理細菌課

〒818-0135 福岡県太宰府市大字向佐野 39

電話：092-921-9944

9 その他

ア 本研究参加による直接的な利益はありません。この研究に関して、開示すべき利益相反は一切ありません。また、この研究に係る外部研究費について福岡県保健環境研究所利益相反(COI)委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。

イ 九州地衛研の内訳は下記のとおりです。

- ・ 福岡県保健環境研究所
- ・ 北九州地保健環境研究所
- ・ 福岡市保健環境研究所
- ・ 佐賀県衛生薬業センター
- ・ 長崎県環境保健研究センター
- ・ 熊本県保健環境科学研究所
- ・ 熊本市環境総合センター
- ・ 大分県衛生環境研究センター
- ・ 宮崎県衛生環境研究所
- ・ 鹿児島県環境保健センター